

事故発生状況報告書

事故証明書 番号	第	*****	号	当事者	甲 (相手方)	氏名				
自動車の番号	甲車両				乙 (当方)	氏名	健保 花子			運転・同乗
	乙車両	練馬*****								歩行・その他
天 候	晴・曇・雨・雪・霧・ ()			交通状況	混雑・普通・閑散	明 暗	昼間・夜間・明け方・夕方			
道 路 状 況	舗 装 (してある・していない) ・ 歩 道 (ある・ない) ・ 道路の見通し (良い・悪い)									
	中央車線 (ある・ない) ・ 道路の状況 (直線・カーブ・平坦・坂・積雪路・凍結路)									
信号又は標識	信号 (ある・ない) ・ 自転車側信号 (青・赤・黄) ・ 相手方信号 (青・赤・黄)									
	駐停車禁止 (されている・されていない) ・ その他標識 ()									
速 度	甲車両 Km/h (制限速度 Km/h) / 乙車両 40 Km/h (制限速度 40 Km/h)									

（右の記号を使って乙の立場で記入して下さい。また、車線数も正確に記入し、道路幅はmで記入して下さい。）

事故現場状況図

自 車(乙)

相手車(甲)

進行方向

信 号

一時停止

人

自 転 車
バ イ ク

電信柱

（事故経緯発生緯の状況）

片道1車線の道路を直進中に、突然、猫が道路を横断したため、避けようとハンドルを切ったところ、道路脇の電柱に接触した。

上記内容に間違いありません。

令和 00 年 00 月 00 日 届出者： 健保 太郎 健保

(注) 本書面に代わる同等の内容の書面がある場合には、その書面の提出をもって本書面の代わりとすることも可能です。ただし、その場合には当該書面の余白部分に「上記内容に間違いありません」と記入した上、届出書に署名または記名押印をして貰って下さい。